

# 2019年G20大阪サミット 開催に向けた準備状況

平成31年1月28日

大阪府政策企画部サミット協力室  
大阪市経済戦略局サミット協力室

# G20大阪サミットの概要

## 【日程・場所等】

- 2019年6月28日（金）・29日（土） インテックス大阪（主会議場、国際メディアセンター等）

## 【予定される主な行事】

本会議、二国間（バイ）会談、総理夫妻主催夕食会、配偶者プログラムなど

## 【参加国・国際機関】

- G20メンバー：アルゼンチン、豪、ブラジル、加、中、仏、独、印、インドネシア、伊、日、メキシコ、韓、南ア、露、サウジアラビア、トルコ、英、米、EU
- 招待国・国際機関：オランダ、シンガポール、スペイン、ベトナム、タイ（ASEAN議長国）、エジプト（AU議長国）、チリ（APEC議長国）、セネガル（NEPAD議長国）、国連、IMF、世界銀行、WTO、ILO、FSB、OECD、ADB、WHO

## 今後、国等において決定される主な項目

- 👉 テーマ・主要アジェンダ、会議日程・会場レイアウト等の詳細
- 👉 各国首脳来阪日程や要人歓迎行事、移動経路
- 👉 総理夫妻主催夕食会や配偶者プログラムの会場、提供される食事メニュー
- 👉 警備規制関係（各種規制等の実施内容、エリア、期間） など

## 【G20大阪サミットにおける警備・規制等】

- 会議場等サミット関連施設への警戒
- 要人の移動経路を中心に一時的な交通規制を実施
- 府下の主要なソフトターゲットへの警戒強化

## ＜G7伊勢志摩サミット（5/26～27）における警備・規制等＞

- ・ 主要関連施設における警備
- ・ 高速道路や会場周辺道路に一時的交通規制（5/25～28）
- ・ 会場周辺へのセキュリティフェンスの設置
- ・ パスによる入場制限、保安検査の実施、静穏保持法規制、ドローン規制 など

地元（協議会）が国等と連携し、安全・安心の確保、最高のおもてなしに向けた取組みを推進

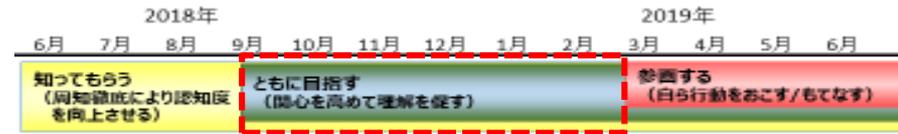
◆ 住民・事業者等への周知

◆ 安全・安心の確保に向けた会議環境の整備

◆ サミットを通じた大阪・関西の魅力PR

## I 住民・事業者等への周知

- ・G20大阪サミット開催までを3つのステージに分けて広報活動を推進。
- ・現在、「理解促進（ともに目指す）」ステージの広報活動を展開中。



### ■地元住民・地元事業者等への説明

- ・各種規制等影響団体への個別訪問、咲洲地区事業者連絡会の構築
- ・港湾事業者への説明会（12月19日）及び第1回住民向け説明会の実施（1月16日・17日・19日・26日）など

### ■各種イベントを通じた周知活動

- ・キックオフフォーラム（6/28）、経済団体主催説明会（10/16）、区民まつり、咲洲子どもフェスタ等でのブース出展 など

### ■サミット講座「G20サミットについて学ぼう！」の実施

- ・外務省職員、大阪市職員を講師として学校に派遣し、住之江区内の小中学校を対象に実施（全14校を予定）

### ■各種広報活動の展開

- ・ポスター約3万枚、リーフレット約16万枚、デジタルサイネージによる周知・P R
- ・各市町村、広域連合構成府縣市等への広報協力
- ・府政だよりや市区町村広報誌、大商ニュース等による情報発信 など



地元住民・事業者への周知を進めてきたが、  
 今後は規制情報も含め、より広範囲での認知度向上に向けた取り組みが必要

# G20大阪サミット開催に向けた準備状況②

目標： サミット期間中に、住民・事業者の皆様へ規制への協力やおもてなしの意を行動に移してもらう

そのため、現状の認知度を踏まえ、より広範囲の住民・事業者に対し、認知度向上に向けて効果的な広報手法を関係機関と調整し、戦略的・集中的な取り組みを強化。くわえて、交通総量抑制・交通規制に係る住民・事業者の理解や、おもてなし機運を醸成。

サミット開催に関する認知度向上

規制に関する情報提供

実効性のある行動に移す

## 今後の対応の方向性と主な取り組み

## 国等の検討状況を踏まえた対応

### 認知度向上に向けた戦略的・集中的な取り組み

- ☞ G20ロゴマークを活用したポスター・リーフレットの展開
- ☞ 主要駅等でのデジタルサイネージによる周知、庁舎等での懸垂幕・横断幕の掲出
- ☞ ツイッター、フェイスブックを活用した情報発信、新聞折り込みを活用した広告 など

### 住民・事業者への理解促進・参画機運の醸成

- ☞ 150日前イベント「G20大阪サミットフォーラム」の開催(2/4)
- ☞ 子ども向け理解促進コンテンツ等の作成・配布(5月～)
- ☞ クリーンアップ作戦の実施(5月～)、シティドレッシングによる機運醸成 など

### 規制等の周知徹底と交通総量抑制に向けた広報・広報協力

- ☞ 第2回(3月予定)・第3回(5月予定)住民向け説明会の実施
- ☞ 規制等の影響を受ける団体や広域連合などへの協力依頼
- ☞ 新聞折り込みでの規制情報の周知 など

○規制情報等の決定に伴う周知徹底

## G20大阪サミット開催に向け各部局が取り組む事項

- ・各所属や所管施設等でのポスター掲示やリーフレットの配布やのぼり・横断幕の掲出
- ・各関係団体等への各種規制や交通総量抑制に向けた協力呼びかけ
- ・各関係団体等へのおもてなし活動（クリーンアップ作戦等）への参画呼びかけ など

## II 安全・安心の確保に向けた会議環境の整備

・宿泊サービスの円滑な提供や関係機関の調整など、受け入れに向けて最大限の支援・協力を実施。

### 安全・安心な会議環境の確保

#### ■防災・危機管理、保健医療対策【府市合同PT】

【防災・危機管理PT】

・G20大阪サミット消防体制基本計画の策定、消防特別警戒体制の構築、サミットに関する訓練の調整・実施 など

【保健医療対策PT】

・救急・災害医療体制の構築、災害用医薬品やNBCテロ対策医薬品（解毒剤）の備蓄・供給体制の構築 など

#### ■G20サミット開催時における小型無人機（ドローン）対策

・会議の円滑な実施及び地域住民の安全確保に資するなどのため、府条例を整備（2月定例会に条例案を提出予定）

#### ■交通総量抑制の対策

・G20大阪サミット交通総量抑制連絡会（府警・協議会等）を設立し、削減目標50%を決定

### 円滑な会議運営への協力支援

#### ■宿泊予約センターの設置・運営

・サミット関係者約3万人の宿泊先を確保し、各国首脳・警備関係者等の配宿を調整中

#### ■サミット開催時の催事調整

・インテックス大阪での催事調整（5/22文書発出）、株主総会等の催事調整（6/4文書発出）

#### ■外国公的機関等への視察対応

・駐日豪州大使館（4/20）、駐日米国大使館（6/20）など



宿泊先の確保、催事調整に取り組んできたが、  
今後は規制の理解促進、危機管理対策の具体化を図る必要

# G20大阪サミット開催に向けた準備状況④

今後実施予定の主な取組み	国等の検討状況を踏まえた対応
<b>会議環境の確保に向けた体制・インフラ整備</b>	<b>会議日程や各種行事、規制エリア等の決定に伴う自主警備や関係事業者等への協力依頼</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>国民保護共同訓練(2/5)の実施</li><li>テロ対策医薬品の備蓄・供給体制の構築</li><li>会場・周辺道路・河川等の環境整備、港湾物流対策 など</li></ul>	
<b>交通総量抑制対策の実施</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>交通総量抑制目標達成に向けた具体的な取組み(効果的なPR、団体等への協力依頼等) など</li></ul>	
<b>円滑な会議運営への協力支援</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>国内外プレス関係者の宿泊予約の受付開始(1/28～)</li><li>国主催行事の会場調整 など</li></ul>	

## G20大阪サミット開催に向け各部局が取り組む事項

- 会場・周辺道路等の環境整備の着実な実施
- 庁舎等での自主警備の強化
- 円滑な警備・警護への協力 など

## Ⅲ 大阪・関西の魅力PR

G20大阪サミットの開催を通じて、世界に向けて大阪・関西の強みや都市魅力を発信

### ■地域資源活用のための取組み

- ・サミット関連行事への活用のため、府内市町村や関西広域連合構成府県市等に地元産品・観光資源等の推薦リストを照会、とりまとめ → 国へ推薦書の提出（10/29）
- ・推薦リストのホームページ掲載、地元ホテルシェフ等への地元食材のPR



サミット行事等に採択されるよう国へ働きかけるとともに、地元での魅力発信に取り組む

### 今後実施予定の主な取組み

### 国等の検討状況を踏まえた対応

#### 推薦リストの効果的な活用促進

- ☞ プレスツアーや広報スペースへの活用
- 外務省や地元ホテルシェフを招いた試食会の開催
- 推薦リストを英語化し、海外メディア等へ発信 など

☞ 国主催行事等の決定・具体化に伴う  
地元資源活用の働きかけ

#### G20大阪サミットの開催を通じた世界への情報発信

- ☞ 推薦リストを活用したプレスツアーの実施
- ☞ 海外情報誌への記事掲載や海外通信社を通じたPR動画の発信
- ☞ 広報スペースを活用した大阪・関西の情報発信 など

☞ 広報スペースの活用方法、展示内容等の検討

#### 来阪者への最高のおもてなし

- ☞ 地元主催歓迎行事の開催検討・調整 など

### G20大阪サミット開催に向け各部局が取り組む事項

- ・地場産品・食材等の確保
- ・プレスツアーの実施に向けた視察先との調整 など

# G20大阪サミット開催に向けた準備状況⑥

## 大阪府市における現時点での予算計上見込額 (2018~2019年度)

(単位: 百万円)

項目	概要	府市関係部局	大阪府		大阪市		合計	伊勢志摩サミット	
			2018年度	2019年度	2018年度	2019年度			
協議会	○住民・事業者等への周知 ○会議の開催支援 ○大阪・関西の魅力PR	府: 政策企画部 市: 経済戦略局	156 (83)	365 (190)	83 (83)	185 (181)	789 (538)	780 (65)	
			※協議会予算のうち経済界負担248百万円						
防災・危機管理 ※府市合同PT	○消防特別警戒体制の整備 ○防災・危機管理対策	府: 危機管理室 市: 消防局	8 (2)	1,167 (4)	-	369 (2)	1,177 (8)	388 (7)	
保健医療 ※府市合同PT	○救急医療体制の整備 ○感染症対策、医薬品等対策 ○食品衛生・環境衛生対策	府: 健康医療部 市: 健康局	-	128 (16)	7 (3)	38 (37)	169 (56)	168 (31)	
都市インフラ・ 環境整備	○道路施設等整備 ○会場・周辺道路等環境整備 ○港湾物流対策	府: 都市整備部 市: 経済戦略局、環境局、都市整備局、 建設局、港湾局、水道局	-	10 (10)	542 (360)	818 (492)	1,371 (863)	6,168 (234)	
警備・交通	○警備・警護対策 ○交通規制対策	府: 府警本部	623 (403)	859 (487)	-	-	1,482 (889)	1,759 (1,062)	
その他	○安全・安心な会議環境の確保 ○魅力発信・おもてなし・自主警備	府: 総務部、環境農林水産部 市: 経済戦略局、総務局、環境局、 建設局、港湾局、水道局	-	82 (69)	-	69 (55)	151 (124)	142 (14)	
予算計上見込額 (2018~2019年度 合計)			3,398 (1,264)		2,112 (1,215)		-	-	
全体事業費合計 (府市重複分消し込み)			5,138 (2,478)				-	9,404 (1,412)	

※府市予算額は1月28日時点 (職員費は算定中のため含まれない) であり、今後、予算編成過程において変動する可能性がある

※ ( ) は一般財源額 (伊勢志摩予算額は県費+基金繰入金)

※各表においては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある

### 【参考: 国予算計上状況】

主な関係省庁	概要	予算額	2018年度		2019年度	
			2018年度	2019年度	2018年度	2019年度
外務省	G20大阪サミット開催経費 (会場設営・運営、電力・通信インフラ関係、環境整備関連のための補助制度創設 など)	339.8億円	83.3億円	-	256.5億円	-
警察庁	G20大阪サミット等の開催に伴う総合的警備対策の推進 (活動旅費、警備資機材・現地指揮所等借上料 など)	124.2億円	-	-	124.2億円	-
消防庁	G20開催に向けた消防・救急体制の構築 (消防・救急体制整備のための補助制度創設)	9.5億円	-	-	9.5億円	-
厚生労働省	救急医療体制の整備 など	11億円 (内数)	-	-	11億円 (内数)	-

# 2019年G20大阪サミットに向けた主なスケジュール案

2月 3月 2019年 4月 5月 6月

知ってもらふ **ともに目指す（関心を高めて理解を促す）** **参画する（自ら行動をおこす/もてなす）**

**国等の動き** 【外務省】ロジ面・サブ面での準備の本格化 **各種規制・交通総量抑制（開催日含む前後一定期間）**

住民・事業者等への周知

協議会  
府市関係局

**【地元住民・事業者等への説明】**  
 > 住民説明会の開催や咲洲地区事業者連絡会などを通じた情報提供・各種影響団体への協力要請  
 第1回説明会 第2回説明会 第3回説明会

**【第2弾広報（サミットへの理解促進・協力の呼びかけ）】**  
 > サミットロゴを活用したポスター・リーフレットによる周知  
 > デジタルサイネージによる集中的な情報発信や新聞折り込みを活用した認知度向上

**【第3弾広報（各種規制等への理解促進・参画への呼びかけ）】**  
 > 各種規制情報等の周知・交通総量抑制に向けたPR  
 > サミット成功に向けた機運盛り上げ広報の展開（ポスター・リーフレット、デジタルサイネージ等）

**各種メディアを通じた情報発信**  
 > HP、SNSを通じた情報発信、マスメディアの活用、府政だよりや市区町村広報誌による周知、既存イベントでのPR など

**PRツールの作成・掲出（シティドレッシング等による機運盛り上げ）**  
 > 主要大通りでのバナーフラッグ掲出、庁舎等での懸垂幕、のぼり等の掲出 など

理解促進フォーラム 各種イベント等を通じた周知活動 咲洲地区クリーンアップ作戦 <大阪府域・市域への展開>

サミット講座<G20サミットについて学ぼう>の実施

子ども向け理解促進コンテンツの作成・配布

会議環境の整備

協議会

府市PT

府市関係局

**宿泊予約センターの設置・運営**  
 > 1月～：各国代表団、警備関係者等への配宿 2月～：支援事業者等への配宿、報道機関等への予約開始

規制エリア内における住民生活・経済活動への負担軽減策の検討・実施

国民保護訓練 危機事象に対応するための各種計画策定

**計画に基づく準備・訓練等の実施**  
 > 各種訓練（NBC災害等）の実施、警戒対象施設への重点査察・監視指導、医薬品等の備蓄・供給、強化サーベイランス等の実施 など

**会場・周辺道路等の環境整備**  
 > 警備上の観点から周辺道路の補修工事や河川清掃、港湾物流対策等を実施（府：都市整備部、市：都市整備局、環境局、建設局、港湾局等）

府ドローン条例制定・施行（4月1日～6月30日）

交通総量抑制の対策、テロ対策の推進、各種規制等の情報提供など

大阪・関西の魅力

協議会

**推薦リストの効果的な活用促進**  
 > 協議会HPへの掲載、プレスツアーへの活用、地元ホテルシェフ等への食材PR、プレスバックへの同梱 など

広報スペースのコンセプト企画や展示産品等の選定・準備 広報スペースを活用した魅力PR  
 > 産品展示やPR動画放映 など

**海外メディア等を通じた情報発信**  
 > 大阪・関西のPR動画、サミット関連の記事掲載など

**プレスツアーの企画・実施**  
 > 海外プレス関係者向けプレスツアー（協議会主催、観光局主催ツアーとの連携）

**プレスツアーの企画・実施**  
 > 海外プレス関係者向けプレスツアー（協議会主催、観光局主催ツアーとの連携）

G20大阪サミット開催